令和３年度
会津若松市質の向上講演会動画研修アンケート結果

アンケート回答事業所	42 事業所

Ⅰ．回答事業所内訳（事業所数）

地域包括支援センター	2	居宅介護支援事業所	13	訪問介護	1
訪問看護	1	訪問入浴	1	短期入所	1
特定施設入居者生活介護	2	介護老人保健施設	1	認知症対応型通所介護	4
認知症高齢者生活介護	1	小規模多機能型居宅介護	3	地域密着型通所介護	2
有料老人ホーム	3	サービス付高齢者向け住宅	1	通所介護	6

Ⅱ．研修動画を活用しましたか（事業所数）

すでに活用していた	令和２年中に実施	6
	令和３年 10 月までに実施	2
これを機会に活用したい	令和３年 12 月までに実施	4
	令和４年中に実施予定（多くは令和４年３月までに実施）	26

Ⅲ．どのように実施しましたか

事業所内で研修時間を設けて複数で実施した（実施予定）	19
事業所等で研修時間を設けて個人で実施した（実施予定）	9
個別に視聴	17
その他	4

Ⅳ．どこで視聴しましたか

場所	件数
事業所内	14
自宅	1

Ⅴ．実施方法と実施場所の詳細

事業所内で研修時間を設けて複数で実施した（実施予定）	19

どこで視聴しましたか

場所	件数	理由
事業所内	14	・昼休みやカンファレンスの時間を利用した。
自宅	1	・スマホを使って家で視聴した方が良い。仕事中に視聴は難しい。

事業所等で研修時間を設けて個人で実施した（実施予定）	9

どこで視聴しましたか

場所	件数	理由
事業所内	9	・多くのスタッフに見てもらうため、勤務時間内とした ・業務として必要な研修であり事業所内にオンライン環境が整っているため ・社内の感染症対策にて使用 ・仕事に関係することなので ・動画視聴も業務の一環の為

個別に視聴	17

どこで視聴しましたか

場所	件数	理由
事業所内	11	・パソコンで動画を視聴することが出来た為 ・令和２年 11 月 12 月に全体で研修した内容も含まれていた為、今回の動画研修は令和 2 年の復習も兼ねて各自個別で時間のある時に視聴する ・昼休みやカンファレンスの時間を利用した。 ・事業所内で時間が足りないため自宅でも視聴した ・集まって研修する機会を避けて実施。
自宅	5	・自分の好きな時間に取組めるため。今後は社内の勉強会等で活用しみんなで見る機会を作って行きたい。 ・自分の好きな時間に取組めるため。 ・休みの日にゆっくりと ・事業所内で時間が足りないため自宅でも視聴した ・集まって研修する機会を避けて実施。

その他	4

どこで視聴しましたか

場所	件数	理由
事業所内		・職場会議だったため ・同一法人他事業所と合同で視聴

Ⅵ. どの動画を活用しましたか。（複数回答）

1－1	「あなたが利用者宅にウイルスをもちこまないために」（9 分 2 秒）	29
1－2	「利用者とあなたの間でウイルスのやりとりをしないために」（9 分 54 秒）	27
1－3	「あなたがウイルスをもちださないために」（8 分 27 秒）	25
2－1	「外からウイルスをもちこまないために」（7 分 56 秒）	27
2－2	「施設の中でウイルスを広めないために１）」（6 分 27 秒）	24
2－3	「施設の中でウイルスを広めないために２）」（9 分 58 秒）	23
3－1	「送迎時のそうだったのか！感染対策」（9 分 36 秒）	23
4－1	「訪問サービスを受ける方のためのそうだったのか！感染対策」（9 分 45 秒）	16
5－1	「施設利用者に感染疑いが発生した場合の対応」（２分）	22
5－2	「利用者が濃厚接触者と判定された場合の日常ケア」（２分１３秒）	21
5－3	「利用者が濃厚接触者と判定された場合の日常ケア＿日常ケア実施時に必ず行うこと（手洗いと個人防具の着用）」（７分１５秒）	21
5－4	「利用者が濃厚接触者と判定された場合の日常ケア＿個々のケア時に留意すること（口腔ケア）」（2 分 24 秒）	16
5－5	「利用者が濃厚接触者と判定された場合の日常ケア＿個々のケア時に留意すること（喀痰吸引）」（1 分 40 秒）	10
5－6	「利用者が濃厚接触者と判定された場合の日常ケア＿個々のケア時に留意すること（食事介助＿準備～下膳）」（2 分 17 秒）	15

5－7	「利用者が濃厚接触者と判定された場合の日常ケア__個々のケア時に留意すること（日常の機能訓練時)」(5 分 23 秒)	15
5－8	「利用者が濃厚接触者と判定された場合の日常ケア__新型コロナウイルス感染症の利用者の認知機能が低下している場合の対応」(1 分 27 秒)	17
5－9	「利用者が濃厚接触者と判定された場合の日常ケア__同施設に濃厚接触者である利用者がいる場合であって　感染はしていないが認知機能が低下している利用者への対応」(54 秒)	16
5-10	「感染疑いの利用者を病院へ送迎する場合」(5 分 59 秒)	21
5-11	「感染した利用者を救急搬送する場合」(1 分 57 秒)	23
5-12	「陽性者・軽症者を例外的かつ一時的にケアする際のゾーニングの方法」(4 分 22 秒)	18

Ⅶ. 今後希望する研修内容について

職員の接遇の研修
・最近、面接や入社した方に思う事があり、「コミュニケーション能力」がとても低下している様に感じておりますので、コミュニケーションを含め言葉遣い等研修等あればと思います。

他職種連携について
・介護保険施設、事業所との顔の見える関係作り。事業所を超え他職種が協働できるような仕組み作り

コロナ対策
・コロナ感染時又は濃厚接触者判定時（利用者及びケアマネも）の具体的対応方法等。

リスクマネジメント等
・介護の現場のリスクマネジメント。虐待防止に関すること。メンタルヘルス。ACP。
・短時間で視聴できる今回のようなものはとても見やすかった。要点がわかり今までの資料や説明だけで行っていた講演よりは、動画というのはよりわかりやすく実践しやすいものだと思った。今後の研修や講演会の在り方も変化してきていると思う。介護職が今後継続して業務出来るメンタル面の支持が今は必要と思います。離職者減と仲間としてを目的に。
・ACP。災害時の対応など。

その他の意見
・オンライン担当者会議をする為に必要な準備は何か。どのような仕組みで参加できるのか、ICT の活用の仕方を学ぶ。
・その時期に合わせたテーマを取り上げていただけるとありがたく思います。今回のような形だといつでも視聴ができるので参加しやすいと思います。
・虐待防止や成年後見
・各専門分野（食事介助について、管理栄養士や言語療法士、移乗について理学療法士、接遇について）経験年数別で行っていただけると参加したいです。